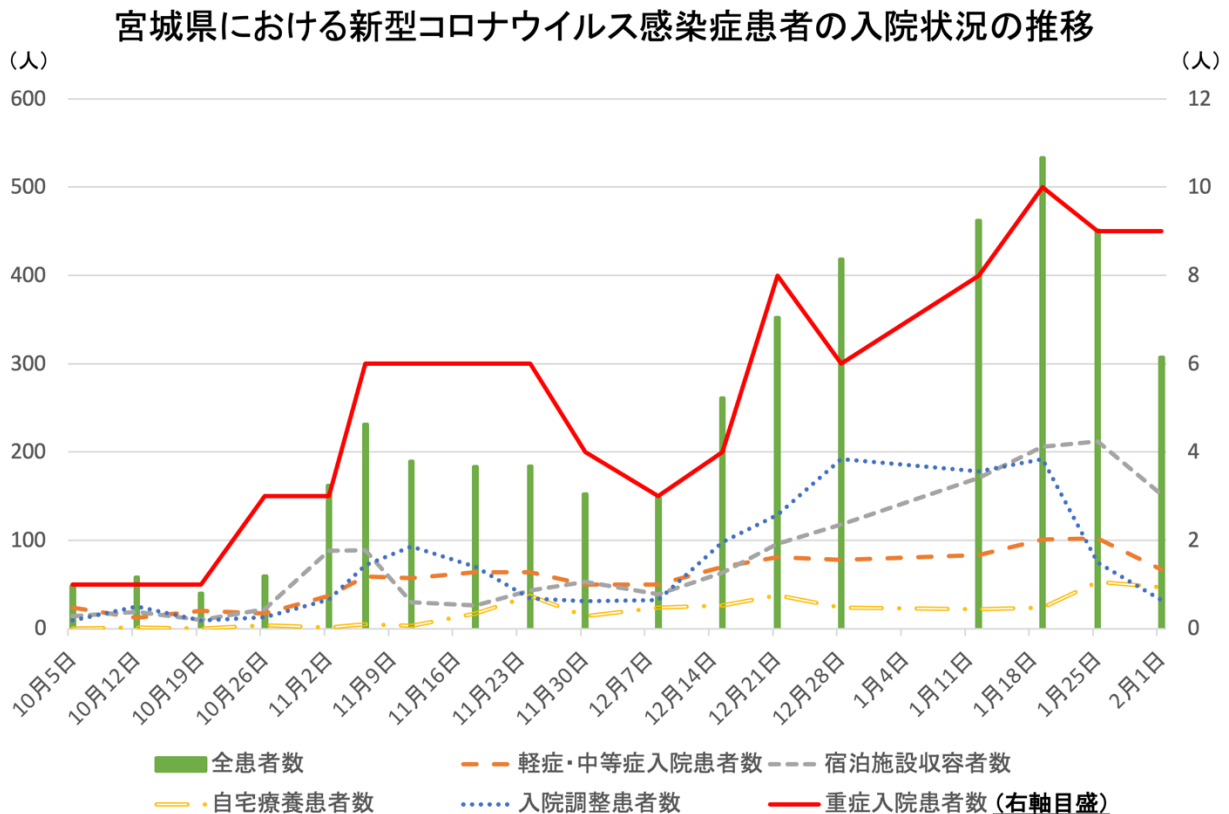


☆☆ **新型コロナウイルス感染症ニュース** 第54号 2021.2.8 ☆☆☆

ここ最近の新規発生患者数は減少傾向にあり、仙台市内の接待や酒類を提供する飲食店における営業時間短縮の協力要請は本日8日で終了となったものの、首都圏や大都市圏に対する緊急事態措置は延長され未だ予断を許さない状況が続いております。今回は宮城県における新型コロナウイルス感染症患者の入院の推移とPCR検査陽性率、また第三次補正予算による支援金についてご紹介いたします。

宮城県における新型コロナウイルス感染症患者の入院状況の推移

いわゆる第3波と呼ばれている令和2年10月から令和3年1月までの感染状況について、その推移をグラフでご紹介いたします。宮城県内の全患者数、軽症・中等症入院患者数、宿泊施設収容者数、自宅療養患者数、入院調整患者数、重症入院患者数についてプロットされております。



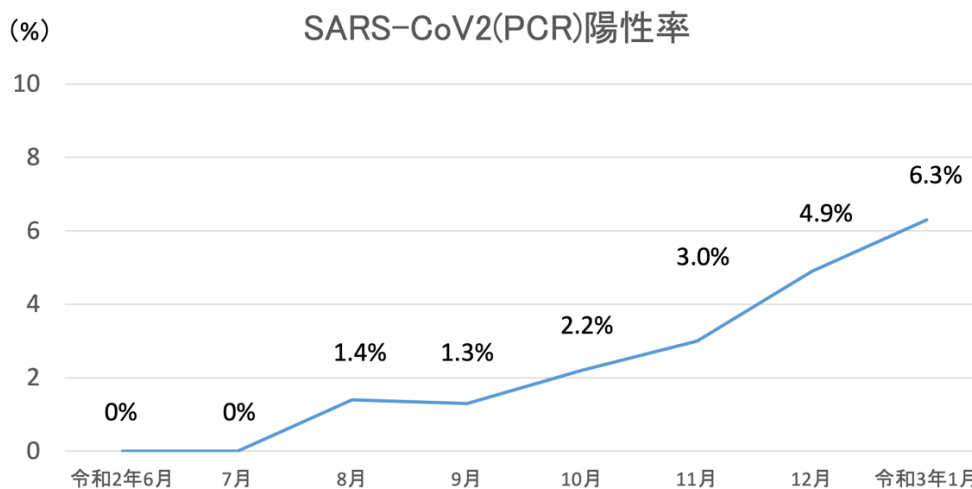
このグラフから以下のことを読み解くことができます。

1. 年末から年明けにかけて全体の患者数（緑棒グラフ：入院+ホテル+自宅療養+待ち）が増える一方で**軽症・中等症入院患者のキャパシティが増えなかった**ため、入院調整患者（青破線）と宿泊施設収容患者（グレー破線）が増えていったこと。
2. 入院調整患者の増加に危機感を抱いた宮城県が**調整本部**を設置し、これが機能し始めたため待ち患者は減少傾向にあること。
3. 宿泊施設収容患者の増加により、**第2の宿泊施設が開設**され収容能力が高まっていること。なお、**仙台市医師会も宿泊施設における患者管理に協力中**である。
4. **重症入院患者数（赤実線、目盛は右軸）は増加傾向**にあること。

（資料提供・解析；島村弘宗、文責；松森保彦）

新型コロナウイルス感染症PCR検査陽性率について (2021. 1. 20)

PCR検査の受託民間検査会社の一つである江東微生物研究所より、昨年6月から今年1月までの受託PCR検査陽性率についてデータ提供がありましたのでご紹介いたします。検査件数は非公表ですが、経時的な陽性率の上昇を認めております。



(文責；松森保彦)

第三次補正予算による感染拡大防止・医療提供体制確保支援金について (2021. 2. 5)

*** 二次補正予算の「医療機関・薬局等における感染拡大防止等支援事業」の補助を受けた医療機関等も対象となります。**

・ **対象医療機関**：院内等で感染拡大を防ぐための取組を行う以下の医療機関

- ① 都道府県の指定を受けた診療・検査医療機関（仮称）
- ② 保険医療機関、保険薬局、指定訪問看護事業者、助産所

・ **補助基準額**：以下の額を上限として実費を補助

上記①の診療・検査医療機関（仮称）100万円

上記②の病院・有床診療所；25万円+5万円×許可病床数、無床診療所；25万円、薬局、訪問看護事業者、助産所；20万円

・ **対象経費**：令和2年12月15日から令和3年3月31日までにかかる感染拡大防止対策や診療体制確保等に要する費用（従前から勤務している者及び通常の医療の提供を行う者に係る人件費は除く）

・ **申請期間**：令和3年2月28日まで(当日消印有効)

※ 本補助金については、令和2年度事業の申請期限(2月28日)までに申請書を提出した医療機関等には審査を行った上で令和2年度に交付決定を行います。令和2年度事業の申請期限に申請が間に合わない医療機関等への対応は令和3年度に実施予定です(令和2年度事業の補助を受けた医療機関等は、令和3年度実施分では対象外となります)。

*** 詳細は厚生労働省医政局からのご案内** (<https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/000733731.pdf>)
ならびに厚生労働省HP (https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_16443.html) をご参照下さい。

(文責；松森保彦)

仙台市医師会へのご意見・ご質問等はFAX、メールでお願いいたします。